

「青森県・函館観光キャンペーン」開催！

青森県・函館デスティネーションキャンペーン アフターイベント “アフターDC”

JR 東日本盛岡支社・秋田支社では、2017年7月1日～9月30日までの3ヶ月間、地域の皆さまと連携し「青森県・函館観光キャンペーン～ひと旅 ふた旅、めぐる旅。青森⇄函館」を開催します。

この観光キャンペーンは、2016年3月の北海道新幹線新青森～新函館北斗間開業を契機に、同年7～9月に開催した「青森県・函館デスティネーションキャンペーン」(青函 DC)のアフターイベント(アフターDC)として開催するもので、地域の皆さまとともに青函周遊観光の定着をめざし、JR 東日本としても様々な取り組みを行ってまいります。

2つのエリアを周遊することで、より深みのある旅の思い出をつくることのできる青森県と函館へ、この機会に是非お出かけください！



1 イベント列車の運転

キャンペーン期間中、青森県内で多くのイベント列車を運転します。ふだん青森県内ではお目にかかれない列車の運転や、エリア内を周遊しながらグルメやクイズをお楽しみいただく企画等が盛りだくさんです。

- ※ 以下、列車等の画像はすべてイメージです。 ※ 運転時刻等の詳細は、びゅう旅行商品のパンフレットや「JR 時刻表」でご確認ください。
- ※ 旅行商品やおもてなしの内容、使用する車両等、変更となる場合があります。

(1) 旅行商品専用のイベント列車

- ◆ 昨年の青函 DC で話題となった「あおもり酒号」をバージョンアップし、地元の方に愛されている食べ物やお酒をお楽しみいただく「沿線うまいもん号」を7月に運行します。
- ◆ 9月には、八戸から列車やフェリーを乗り継いで函館を目指す「青函縦断クイズツアー」を開催します。
- ◆ その他、青森県内での運転は非常に珍しい列車に乗車する旅行商品を発売します。
- ◆ それぞれの旅行商品の発売方法等詳細は、決定次第お知らせします。

	<p>◎「沿線うまいもん号」の旅 運転日 7/16 運転区間 弘前⇄大湊 車両 リゾートうみねこ 沿線で地元の方に愛されている食べ物やお酒などを車内で味わっていただきます。更に昼食には、下北で「いくらこぼれ丼」をお楽しみいただきます。</p>
	<p>◎「青函縦断クイズ列車」の旅 運転日 9/16 運転区間 八戸→大湊(→大間→函館→八戸) 車両 リゾートあすなろ 列車・バス・フェリーを乗り継ぎながら、その車内や立ち寄り先で青函にちなんだクイズなどに挑戦。旅とクイズを通じて、青函の魅力に触れていただきます。</p>
	<p>◎「リゾートやまどりの旅」 運転日 9/23,24 運転区間 秋田⇄弘前 群馬県を中心に運行しているリゾート列車「リゾートやまどり」を秋田～弘前間で運行します。大きな窓とゆつたりとしたシートが自慢のリゾート列車の旅をお楽しみください。</p>

アフターDCの締めくくりは、青森駅での客車列車の競演をお楽しみください！



◎「旧型客車列車」の旅 **【運転日】** 9/30 **【運転区間】** 青森⇄三厩
昭和13～30年に製造されたレトロな客車をディーゼル機関車が牽引し、津軽線を走ります。



◎寝台特急「カシオペア」の旅(首都圏発) **【運転日】** 青森発9/30 **【運転区間】** 青森→上野
アフターDC最終日9月30日の夕方に、青森駅から上野駅へと、寝台特急「カシオペア」が旅立ちます。

(2) キャンペーン期間中だけの、特別なイベント列車

- ◆ キャンペーン期間中、様々なイベント列車が青森県内各地を駆け巡ります。
- ◆ 下記の列車は全車指定席*です。指定席券は、ご乗車日の1か月前の日の午前10時より、JRの主な駅のみどりの窓口・旅行センター及び主な旅行会社でお求めいただけます。

※「リゾートうみねこ 龍飛・義経マラソン号」のみ、全車自由席です。

<p>びゅうコースター風っこ</p> 	<p>◎快速 風っこ津軽号 【運転日】 7/1 【運転区間】 青森⇄三厩 アフターDCの開幕を飾る、大人気トロッコ風気動車。ご乗車のお客さまに乗車証明書を進呈！</p> <p>◎快速 風っこ津軽 青森・五所川原号 【運転日】 9/2,3 【運転区間】 青森⇄五所川原 “風っこ”が初めて奥羽本線・青森駅～川部駅間を運転！五能線・五所川原駅まで乗り入れます。</p>
<p>クルージングトレイン</p> 	<p>◎快速 田んぼアート号 【運転日】 7/1,8,22 9/9 【運転区間】 秋田⇄弘前(奥羽本線経由) 田舎館村の田んぼアート観賞へは、「田んぼアート号」と弘南鉄道でどうぞ。</p> <p>◎快速 五能線クルージングトレイン 【運転日】 7/6,20,27 8/3,10,20～25,28,29,31 9/7,14,21,28 【運転区間】 秋田⇄弘前(五能線経由) 「リゾートしらかみ号」の運転開始当初に活躍した「初代青池編成」を五能線で運転します。</p> <p>◎快速 青函アフターDC号 【運転日】 7/15～17 9/16～18 【運転区間】 秋田⇄青森(奥羽本線経由) 7・9月の三連休に運転。秋田方面から、青森だけでなく函館エリアへのお出かけにも便利です。</p>
<p>リゾートあすなろ</p> 	<p>◎快速 2大半島終着駅号 【運転日】 7/15,17 【運転区間】 八戸⇄大湊⇄三厩⇄青森 総移動距離324.4km！大湊駅と三厩駅では、それぞれ終着駅到達証明書を進呈します。</p> <p>◎快速 燕島・久慈復興応援号 【運転日】 8/31 【運転区間】 八戸⇄久慈 火災からの再建を目指す燕島と、津波・台風被害からの復興に取組む久慈を応援する列車です。</p>
<p>リゾートうみねこ</p> 	<p>◎快速 リゾートうみねこ 龍飛・義経マラソン号 【運転日】 8/11 【運転区間】 青森⇄三厩 外ヶ浜町で開催される「龍飛・義経マラソン」へのご参加に便利な臨時列車を運転します。</p>

(3) 青森の旅に、3つのリゾート列車

- ◆ 青森県内で運転している3つのリゾート列車を、キャンペーン期間中も各方面で運転します。
- ◆ 下記の列車は全車指定席*です。指定席券は、ご乗車日の1か月前の日の午前10時より、JRの主な駅のみどりの窓口・旅行センター及び主な旅行会社でお求めいただけます。※「リゾートうみねこ」のみ、自由席があります。

◎快速 リゾートしらかみ(五能線)



白神山地と日本海の絶景が車窓に広がる、五能線の人気リゾート列車です。

◎快速 リゾートあすなろ下北(大湊線)

◎快速 リゾートあすなろ竜飛(津軽線)



青森県の2大半島である下北・津軽半島へのお出かけに便利なリゾート列車です。

◎普通 リゾートうみねこ(八戸線)



大きな窓から三陸の風光明媚な景観を眺められる、ちょっと贅沢な普通列車です。

2 びゅう旅行商品の発売



青森県・函館エリアへのご旅行に便利なびゅう旅行商品を発売します。

- ◆ 青函 DC から継続して、「青函周遊」をテーマにした商品を発売します。
- ◆ 新たなメニューとして、十二湖での森林セラピーを取り入れた白神山地トレッキングコースを設定し、世界自然遺産の白神山地をゆったりご体感いただけるようにしました。(白神山地トレッキング&登山)
- ◆ オプションプランでは、ユネスコ無形文化遺産に登録された「八戸三社大祭」の山車引き体験や、下北エリアのご当地グルメ「大湊海自カレー」など、新しい話題をラインナップに加えました。

《びゅう旅行商品ラインナップの一例》

青森・函館	青森・函館 周遊の旅	青森・函館 日帰りの旅	リゾートしらかみの旅	白神山地 トレッキング&登山
(首都圏発/東北発)	(首都圏発)	(東北発)	(首都圏発)	(首都圏発)

《新たに発売するオプションプラン》

- ◎ 八甲田の大自然を満喫する「駅から観タク『ロープウェーで行く絶景の八甲田コース』」
- ◎ 大湊の新たなご当地グルメ“海自カレー”を楽しむ『「護衛艦はまざり」大湊海自カレー』お食事プラン
- ◎ 八戸の横丁文化に触れる「八戸みろく横丁利用券」
- ◎ 八戸三社大祭の山車行列に参加できる「八戸三社大祭～山車をひっぱり隊～山車引き体験」
- ◎ 五所川原・立佞武多の館で、施設見学やお囃子体験に加え、立佞武多の内側まで見学できる「立佞武多の館丸裸ツアー」
- ◎ 弘前公園で、ウェアラブル端末により360度パノラマ画像などを楽しむ「弘前公園スマートグラスガイドツアー」



※画像はすべてイメージです。

3 「駅からハイキング」の開催

地域の皆さまと連携し、ウォーキングイベント「駅からハイキング」を、青森県内で19コース開催します。

- ◆ 「五所川原立佞武多祭り」や「あおり10市大祭典 in 十和田」の開催にあわせ、地元高校生のガイドにより街歩きをお楽しみいただくコースを新たに開催します。
- ◆ 予約不要で当日参加可能なコースもご用意しています。
- ◆ 詳しくは、「駅からハイキング」ホームページ(www.jreast.co.jp/ekihai/)または主な駅に設置している専用パンフレットをご覧ください。

《青森県内で開催するコースの一例》

- ◎ 7/16【JR北海道共同開催】荒馬の里いまべつ田園ハイキング(奥津軽いまべつ駅/津軽二股駅)
- ◎ 8/5【地元高校生がご案内】津軽の国満喫コース(五所川原駅)
- ◎ 8/19【地元高校生がご案内】津軽弁ガイドの高校生と世界遺産登録を目指す縄文遺跡巡り(木造駅)
- ◎ 9/23【地元高校生がご案内】地元高校生ガイドによる十和田市まちなか散策!(七戸十和田駅)



4 宣伝展開・駅構内の装飾・イベント

青森県・函館観光キャンペーンを多くのお客さまにお知らせし、また、開催エリアのムードを盛り上げるため、各種宣伝ツールを制作し、駅構内等を装飾します。

(1) 宣伝展開

- ◆ ポスター、デジタルサイネージ、柱巻き広告等、首都圏の駅を中心に様々な媒体を活用してアフターDCの宣伝告知を行います。
- ◆ のぼり旗やフラッグ等を駅やびゅうプラザに掲出し、キャンペーンの訴求につなげるとともに、アフターDC開催エリアでの歓迎ムードの創出にも活用します。

《宣伝物の一例》



(2) 駅構内の装飾・おもてなしのムードづくり

- ◆ 青森県内主要駅で、地元の伝統工芸品である「津軽こぎん刺し」や「南部裂織」の柄をモチーフとしたデザイン装飾を施し、青森らしさに溢れたおもてなしを展開します。

《駅構内装飾の一例》(予定)

- ◎ 津軽こぎん刺しの柄をモチーフにした装飾の展開駅・・・新青森駅、青森駅、弘前駅
- ◎ 南部裂織の柄をモチーフにした装飾の展開駅・・・八戸駅、七戸十和田駅
- ◎ その他、キャンペーンエリア内の主な駅にキャンペーンロゴや歓迎横断幕を掲出して、お客さまをお迎えます。



※画像はすべてイメージです。

(3) おもてなしバッジの着用など、キャンペーンエリア社員によるおもてなし

- ◆ キャンペーン開催エリア等で勤務する当社社員及び JR 東日本グループの従業員は、おもてなしバッジを着用して、お客さまを歓迎いたします。
- ◆ このバッジは、キャンペーン開催エリアの観光関係者や、JR 北海道函館支社の社員等にもご着用いただきます。
- ◆ 当社の青森・八戸・津軽及び JR 北海道函館地区に所属する社員が、青森県・函館観光キャンペーン推進委員会主催の観光 PR キャンパバンに参加するなど、これまで同様 4 地区の社員が連携してお客さまのおもてなし活動を行います。



(4) オープニングセレモニー(「風っこ津軽号」出発式)等、キャンペーン開幕の記念イベント

- ◆ 7月1日(土)は、アフターDCの開幕を飾る列車「風っこ津軽号」の出発にあわせ、青森駅で、青森県・函館観光キャンペーン推進委員会主催のオープニングセレモニーが行われます。
- ◆ 「風っこ津軽号」車内や終着の三厩駅でも、キャンペーンの開幕を記念し、地元の皆さまのご協力のもと、様々なおもてなしを行います。
- ◆ また同日は、新青森駅、八戸駅、弘前駅でも、地元の皆さまと一緒に、お客さまのおもてなし等を行う予定です。

(5) JR 東日本グループ一体となった取組み

- ◆ 首都圏の駅で青森産直市を開催します。
- ◆ 青森県内主要駅で臨時店舗の営業を予定しています。
- ◆ A-FACTORY でしか飲めない“生シードル”(シードル工房醸造・タンク直送)をお楽しみいただける A-FACTORY 「BEER TERRACE(ビアテラス)2017」を開催します。(6/9～8/31)